

SUGGEST by hamamoto

mite net!

みてねっと!

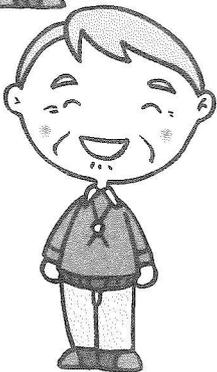
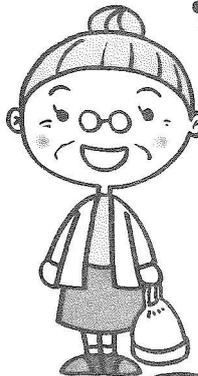
2019
SUMMER
Vol.59



高齢者が不慮の事故で死亡するもしくは救急搬送されるケースは毎年継続的に発生しており、死亡者数が多いのは「窒息事故」、「転倒・転落事故」、「入浴中の事故」の3つです。それぞれの事故の防止に当たっては事故の傾向に合わせた対策が必要です。

高齢者

みんなでするろう、



① 誤嚥等の不慮の窒息

「誤嚥等の不慮の窒息」による事故は、高齢者の「不慮の事故」の中で最も死亡者数が多く、このうち約半数を「気道閉塞を生じた食品の誤嚥」が占めています。

【食品による窒息事故を防ぐために】

- (1) 食品は小さく切っておく
- (2) 食品を食べる前に、先にお茶や汁物を飲んで喉をうるおしておく
- (3) 食品はよくかんで、唾液とよく混ぜ合わせてから飲み込む

② 転倒・転落

高齢者の転倒・転落は骨折や頭部外傷等の重大な傷害を招き、これが原因で介護が必要な状態になることもあります。転倒・転落事故は、高齢者本人だけではなく、ご家族や親戚の方、近隣、地域の方など高齢者の身近にいる方々が意識することで防ぐことができます。高齢者の転倒・転落事故を防止するために、特に以下の3点について確認しておきましょう。

(1) 生活環境を確認

高齢者の生活環境を確認し、段差など高齢者にとって危険となる箇所を減らしたり、転倒しても大ケガに至らない工夫をしたりしておきましょう。

(2) 身体の状態を確認

加齢による身体機能の低下、転倒につながりやすい特定の疾患、薬の副作用による転倒の可能性など、高齢の身体の状態について確認しておきましょう。

(3) 事故時の対処方法を確認

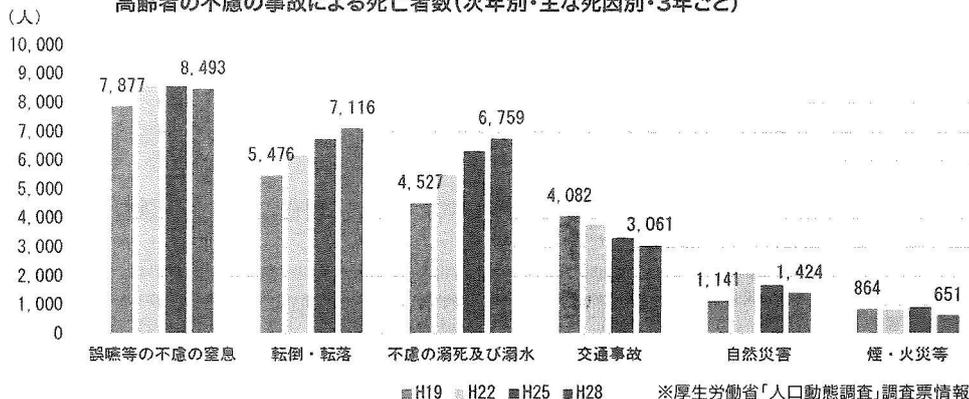
転倒・転落事故が発生した場合に、どのような対処をしたらよいか確認しておきましょう。

③ 入浴中の事故

入浴中の事故は、持病がない場合や前兆がない場合でも発生するおそれがあります。高齢者本人が注意するとともに、家族など周りの方も一緒になって事故防止を行うことが大切です。入浴中の事故を防止するために、特に以下の点について確認しておきましょう。

- (1) 入浴前に脱衣所や浴室を暖めましょう。
- (2) 湯温は41度以下、湯につかる時間は10分までを目安にしましょう。
- (3) 浴槽から急に立ち上がらないようにしましょう。
- (4) 食後すぐの入浴、またアルコールが抜けていない状態の入浴は控えましょう。
- (5) 精神安定剤、睡眠薬などの服用後の入浴は危険ですので注意しましょう。
- (6) 入浴する前に同居者に一声掛けて、見回ってもらいましょう。

高齢者の不慮の事故による死亡者数(次年別・主な死因別・3年ごと)



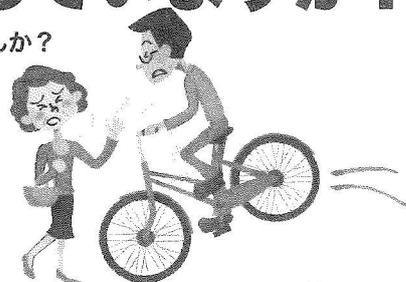
交通事故より死亡者数が多い「窒息事故」、「転倒・転落事故」、「入浴中の事故」の3つの事故については、その背景にある事故の発生数、その年代別の傾向等が異なることから、それぞれの事故の防止に当たってはそれぞれの事故の傾向に合わせた対策が必要と考えられます。特に後期高齢者に当たる75歳以上になると更に死亡者数も増えていることを踏まえて、日頃から事故の発生及び事故の重篤化を防ぐ対策を行い、備えておくことが重要です。

損保トピック

個人賠償責任特約を付帯していますか？

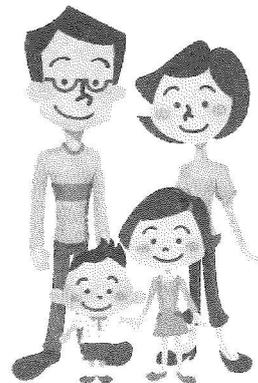
日常生活において、他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまうこと、ありませんか？

- 自転車で走行中、人とぶつかってケガをさせた。
- 飼い犬が噛みついて他人にケガをさせた。
- 洗濯機のホースが外れて、マンションの階下に水漏れした。
- 子供がはしゃいで、店の商品を壊してしまった。



こんなときに法律上の損害賠償責任を補償してくれるのが、個人賠償責任特約(保険会社により特約名が異なります。)です。自動車保険や火災保険、傷害保険等に特約として月150円~200円程度の保険料で付帯することができます。保険料の安さだけでなく、この特約は対象となる人の範囲が広いのも大きな特長です。対象者の範囲は通常以下のとおりです。

- 本人
- 配偶者
- 同居の親族
- 本人・配偶者の別居の未婚の子



したがって、一般的なご家庭の場合、生計維持者が個人賠償責任特約を付帯していれば、家族のほぼ全員をカバーすることが可能です。

また、示談交渉サービスが付帯されているかどうかの確認も個人賠償責任特約を選択する際の大事なポイントです。被害者との直接の示談交渉には、相当な労力を要します。

いざという時、ご家族が困らないように、今ご加入の契約の個人賠償責任特約の付帯有無や補償内容を確認してみませんか。

個人賠償責任特約が複数の契約に付帯され、保険料の無駄が生じているケースも多く見られます。付帯状況を確認したいお客様や加入を検討したいお客様は弊社担当者までお気軽にお声掛けください。

生保トピック

生命保険の付帯サービス

生命保険は、従来、死亡・高度障害に備えるまたは入院・通院など治療費を賄うという商品でした。最近、生活スタイルや価値観も変化し、お客様のニーズも多種多様になってきています。そのような流れの中で、お客様のニーズに少しでもお応えできるように各生命保険会社は保険商品に様々なサービスを付帯して発売しています。

具体的な例をご紹介します。

● 保険料割引制度

生命保険は、ご加入時の健康状態に応じて保険料率が決まっていますが、ご契約後、所定の期間内に喫煙状態または健康状態などが改善され、保険会社の定める基準に適合した場合、適用保険料率を変更し、保険料が安くなります。

● 健康な生活習慣を身に付ける

専用アプリを利用して日々の健康管理(体重・身長・血圧・食事記録)が出来ます。専門家(管理栄養士等)によるアドバイス(食事内容、生活習慣)を利用出来ます。

● 禁煙サポート

禁煙に関する情報や禁煙方法など相談者の要望に応じた電話によるアドバイスが受けられます。

● 24時間電話健康相談サービス

医師、保健師、看護師などの経験豊かな相談スタッフが24時間・年中無休体制で健康・医療・育児・メンタルヘルスなどに関する相談を電話で受け付けています。

● 従業員向け福利厚生サービス

ある生命保険会社で法人として契約しますとその法人の従業員様が利用する宿泊施設など国内外20万以上のメニューを会員優待価格でご利用できます。

以上一部の例ですが、生命保険には様々なサービスが付帯されています。現在ご加入の保険にどのようなサービスが付帯されているか、この機会に一度ご確認されてはいかがでしょうか。



見直してください あなたの暮らしの保障
浜本保険株式会社

- 本 社 / 兵庫県加西市北条町横尾313-1 A・NOVA SANWA BLDG 1F
TEL.0790(42)1223(代) FAX.0790(43)1205
- 高 砂 営 業 部 / 兵庫県高砂市荒井町御旅2丁目1番1号
TEL.079(442)3515(代) FAX.079(442)3054
- HAMAMOTO CONSULTING OFFICE
兵庫県姫路市北条梅原町119北条梅原350ビル
TEL.079(225)5551(代) ☎0120(920)903



■ 本社 / 北条営業部



■ 高砂営業部



■ HAMAMOTO CONSULTING OFFICE